

岩波駅周辺地区 まちづくりニュース

裾野市 建設部 駅周辺整備課

[電話]055-994-9010

事業については裾野市公式ウェブサイトをご覧ください

岩波駅周辺地区



[配布先] 深良、富岡、須山地区

裾野 IC 入口交差点付近横断歩道橋の 工事が始まっています!

国道 246 号裾野 IC 入口交差点で、この 10 月から新たな横断歩道橋の工事が始まっています。

また、これに先立ち、7 月から周辺歩道で通行止めを実施しており、先日旧橋(御宿第一歩道橋)の撤去工事が完了しました。

引き続き、車線規制と歩道通行止めにより、皆様にはしばらくの間ご不便をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

【 国道 246 号バイパス裾野 IC 入口交差点付近 】

○規制区間

国道 246 号上り(永続橋交差点~裾野 IC 入口交差点)

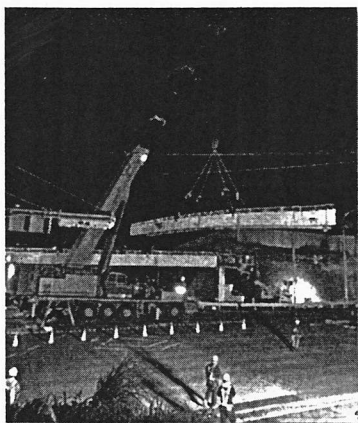
国道 246 号下り(御宿北交差点~裾野 IC 入口交差点)

○規制内容 車線規制

○規制期間 10月10日(火)~2024年2月29日(木)
(土日祝、年末年始を除く)

○規制時間 9:00~17:00

○作業内容 新御宿横断歩道橋の工事



御宿第一歩道橋の撤去作業の様子

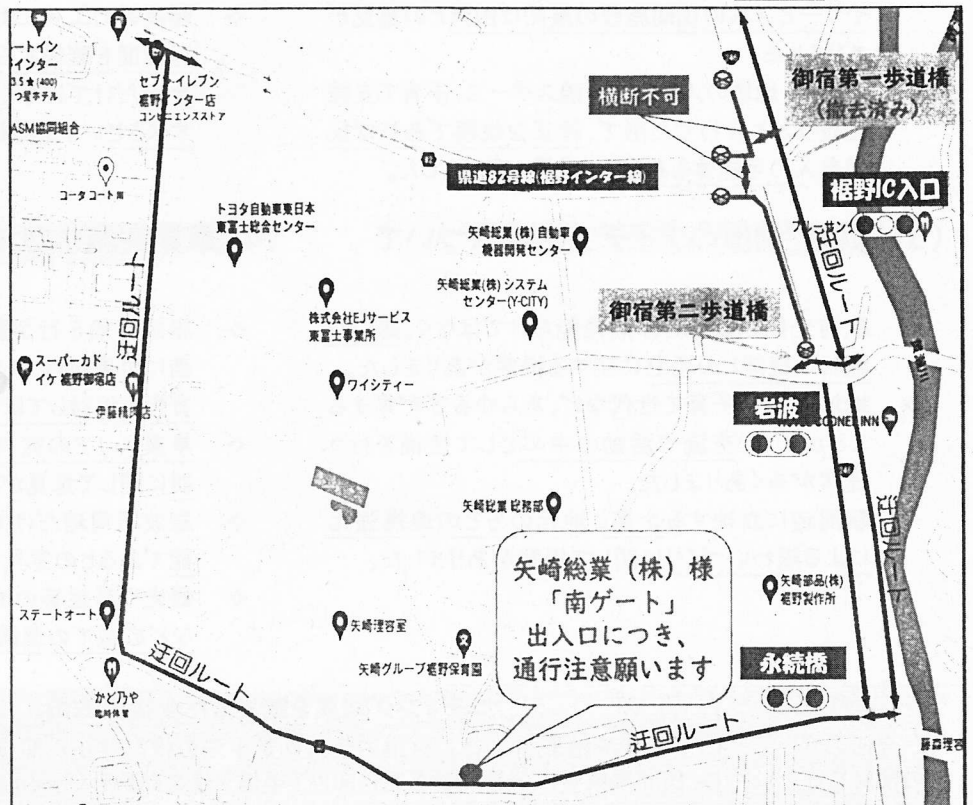
【裾野 IC 入口交差点 横断歩道橋と周辺歩道】

○規制内容

通行止めにとまなう迂回

○規制期間

7月3日(月)~
2024年3月末(予定)

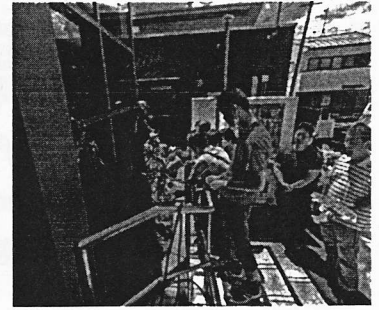


※各交通規制マップは、国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所 御殿場国道維持出張所が作成のちらしより転載(一部加工)

令和5年度 ワークショップの活動報告

岩波区未来構想プロジェクトチーム主催で行われた「JR 岩波駅前花壇の整備及び周辺の美化活動イベント」（岩波駅周辺地区の美化活動、花壇へのひまわりの植栽式）に、ワークショップとしても参加しました。

また、周辺の美化活動を行う際に活用する収納BOXに、ペンキで彩色する活動を行っています。



岩波駅前拠点誘導施設の整備に係るサウンディング型市場調査 の対話結果について

サウンディング型市場調査とは整備地域などの有効活用に向けた検討を行うにあたり、民間事業者から広く意見や提案を求め「対話」を通じて市場性などを把握する調査です。

今年度、岩波駅周辺でも、拠点誘導施設の整備を進めるにあたり、岩波駅周辺の課題解決、賑わい創出のアイデアや導入可能な民間機能など、民間事業者から幅広い意見・提案をいただくためにサウンディング型市場調査を実施しました。その対話結果をお知らせします。



対話によりいただいた意見等の概要

(1) 岩波駅周辺地区の市場性について

- ◇ 自動車での移動を考えると富士山への眺望、工業団地や農村的な風景もあり、魅力がある地域ではあるが、現状の駅の利用状況や周辺地域の状況を見ると、駅前としての市場性は未知数であり、物販やサービス系の民間施設の展開は困難との意見がありました。
- ◇ 一方で、地域の人たちの交流スペース、子育て支援施設などと合わせた形で、適正な規模であれば民間参入の可能性もあるとの意見がありました。

(3) 賑わい創出のアイデア提案について

- ◇ 駅前全体を交通結節点機能だけではなく、憩いや賑わい機能との両立に関する提案がありました。
- ◇ 地域の方や子育て世代など、あらゆる方が集まることができ、交流や活動の中心として整備を行う提案が多くありました。
- ◇ 駅周辺に立地する企業と地元の方との連携強化による賑わいづくりに関して提案がありました。

(2) 岩波駅周辺の課題解決のためのアイデア提案について

- ◇ 現在の岩波駅周辺は、県道によって分断されているため、駅前を立体的に活用することにより歩行者の安全と駅前機能の連続性を確保するという提案がありました。
- ◇ 舗装等の工夫により、歩行者が歩きやすく安全な歩行空間を確保するという提案がありました。また、安全面だけではなく、環境面や維持管理性にも配慮すべきという意見もありました。

(4) 事業実施にあたり行政に期待すること、課題等について

- ◇ 施設整備を行う際には、公共施設として市の諸計画に位置付けていくことや、行政による応分の費用負担を検討してほしいとの意見がありました。
- ◇ 事業エリアの拡大や現在の岩波駅舎の活用の検討に関して意見がありました。
- ◇ 岩波駅周辺だけでなく、裾野駅周辺との連携も可能であるとの意見がありました。
- ◇ 観光や移住等の面で、三島市や御殿場市、長泉町など広域での連携が必要との意見がありました。

サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング結果を踏まえ、今後は整備内容や事業手法の検討及び民間事業者の参入を促す公募条件等の検討を行うとともに、民間事業者の公募及び選定に向けて準備を進め、整備スケジュールに反映していきます。